※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目３に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

（一財）全国地域情報化推進協会　御中

報告日　平成30年1月5日

派遣決定番号 [redacted]

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（１日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

１．申請団体情報

１－１．申請団体

団体名	大崎市			代表者名	伊藤　康志
担当者部署	総務部市政情報課			連絡先電話番号	
担当者役職		担当者氏名		連絡先E-mail	[redacted]
住所	989-6188　宮城県大崎市七日町1番1号				

１－２．推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

２．派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤井 靖史
評価	A.感激・感銘を受けるレベル
アドバイザーへの要望事項	研修内容のフィードバック方法や今後の各分野でのオープンデータ推進について，今後もアドバイスいただければありがたい。

３．地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
３－１．活動	平成29年12月26日	9時00分	20時00分	60	600

３－２．派遣場所	所在地	宮城県大崎市古川七日町1-1		
	会場名	大崎市役所東庁舎大会議室	最寄駅	JR　古川駅
	最寄駅からの交通手段	こちらでお迎えに上がります。		

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	○掲載可

５．依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果結果

５－１．支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数	
	大崎市職員，定住自立圏構成町職員，起業支援施設職員	53	人

５－２．支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・オープンデータに対する認知度が十分ではない。 ・個人情報保護とオープンデータの考え方の整理。 ・技術的な面（データ形式，公開ツール，公開手法，公開したデータの適切な管理に必要な体制等）
課題・問題点に対して目指した成果（具体的にご記入下さい）	地域でオープンデータに取り組む目的や意義について理解を深めるとともに，オープンデータの利活用や地域課題解決に向けた取り組み等の先進事例等を学び，全庁的・圏域的にオープンデータに取り組む職員の意識の高揚を図る。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・オープンデータ推進をとりまく現状や先進事例等を学ぶ。（講演会） ・市民に身近な分野でデータを活用してできるサービス等について話し合う。（講義＋グループワーク） ・意見交換【産業担当，まちづくり担当，情報システム担当，起業支援施設職員等】 ・懇談会【政策担当，広報担当，情報担当，統計担当】
支援を受け改善又は解決された内容（１日目の具体的な内容をご記入下さい	・研修参加者については，オープンデータ推進について一定程度の理解が得られた。 ・講演会の中で，個人情報保護と個人情報保護とオープンデータの考え方の整理が図られた。 ・意見交換や懇談会等を通じて，講師より各担当分野の先進事例やアクションの手法を提示いただくことにより，各分野で具体的なオープンデータ推進に向けて取り掛かるヒントが得られた。
改善又は解決されなかった内容（具体的にご記入下さい）	・研修会参加者が当初の予定より少なく，全庁的な理解までには至らなかった。

他の自治体への横展開への可能性 （具体的にご記入下さい）	・本市を中心市として「大崎定住自立圏共生ビジョン」により協定を結ぶ４町（色麻町，加美町，涌谷町，美里町）の職員にも呼びかけ，１市4町の職員が研修会に参加したことにより，構成町の職員との情報共有も図られた。今後も「大崎定住自立圏共生推進ワーキング」の場を通じ，情報共有を図ることにより，圏域全体のオープンデータの推進や官民データ活用策について検討していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（ＥＸＣＥＬやＰＤＦでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	受講者の疑問点を直接，講師とディスカッションする機会を重視したため，アンケートは行っていない。	
５－３．具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
５－４．具体的な事業の推進について	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
５－５．地域おこし協力隊との連携について		
・事業における隊員の関わり	最も当てはまるものリストより選択下さい	④特になし
・今回の支援における隊員の関わり	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤特になし

５．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目３に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

（一財）全国地域情報化推進協会　御中　　報告日　平成30年1月5日

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（２日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

１．申請団体情報

１－１．申請団体

団体名	大崎市			代表者名	伊藤　康志
担当者部署	総務部市政情報課			連絡先電話番号	
担当者役職		担当者氏名		連絡先E-mail	[redacted]
住所	989-6188　宮城県大崎市七日町1番1号				

１－２．推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

２．派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤井 靖史
評価	A.感激・感銘を受けるレベル
要望事項	

３．地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
３－１．活動	平成29年12月27日	9時00分	15時00分	60	300

３－２．派遣場所	所在地	宮城県大崎市古川七日町1-1		
	会場名	大崎市役所東庁舎大会議室	最寄駅	JR　古川駅
	最寄駅からの交通手段	こちらでお迎えに上がります。		

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	○掲載可

５．依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果結果

５－１．支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数	
	職員，観光協会職員	10	人

５－２．支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・オープンデータに対する認知度が十分ではない。 ・技術的な面（データ形式，公開ツール，公開手法，公開したデータの適切な管理に必要な体制等）
課題・問題点に対して目指した成果（具体的にご記入下さい）	地域でオープンデータに取り組む目的や意義について理解を深めるとともに，オープンデータの利活用や地域課題解決に向けた取り組み等の先進事例等を学び，各担当者のオープンデータに取り組むにあたっての意識の高揚や具体的アクションに向けてのヒントを探る。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・公共交通担当職員との意見交換 ・観光担当職員・観光協会担当職員との意見交換 ・創業支援担当職員との意見交換（今後の取組について） ・オープンデータ推進に向けた今後の取組について

支援を受け改善又は解決された内容 （２日目の具体的な内容をご記入下さい	・各担当職員との意見交換では，先進事例や手法を提示いただくことにより，具体的なオープンデータ推進に向けてのヒントが得られた。特に，観光についての意見交換では，日本有数の温泉地である嶋子温泉の泉質について，オープンデータ化の可能性等について同じテーブルで話し合うことができた。 ・オープンデータ推進に向けた今後の取組について，まずはできる分野から随時と取組んでいくことの重要性についてご教示いただき，今後の進め方等についてアドバイスいただいた。	
改善又は解決されなかった内容 （具体的にご記入下さい）	・特になし	
他の自治体への横展開への可能性 （具体的にご記入下さい）	・公共交通も観光分野のオープンデータも単一の自治体で取り組んでも効果が限られることから，今あるツールの活用し，本市の取組を随時周辺町にも発信していくことで，周辺自治体も参加することにより，より利用者が活用しやすいデータになることが期待できる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（ＥＸＣＥＬやＰＤＦでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	・個別の意見交換だったため，特にアンケートは実施していない。	
５－３．具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
５－４．具体的な事業の推進について	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
５－５．地域おこし協力隊との連携について		
・事業における隊員の関わり	最も当てはまるものリストより選択下さい	④特になし
・今回の支援における隊員の関わり	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤特になし

５．地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。